

2013

第19回

# 平和のための戦争展

## 憲法・基地・核

ふくおか



平和遺族会から  
慰安婦問題・

フクシマ・オキナワからのメッセージ  
アジア太平洋戦争を考える・核兵器廃絶  
人間・福岡大空襲・原爆と人間

〈特別展示〉

漫画家 西山進作品展  
「あの日のこと」

入場無料

〈ジョイント企画〉

8/24(土)16時~17時30分  
アクロス福岡607号室

反核医師の会総会記念講演会  
『核兵器のない世界へ：  
世界の現状と日本』  
講師 梅林宏道  
NPO法人ピースデポ特別顧問



長崎大学核兵器廃絶研究センター(RECNA)センター長

8/20(火)~25(日)

アクロス福岡2F交流ギャラリー (福岡市中央区天神)  
連日10:00~19:00(最終日のみ17:00まで)

後援/福岡県・福岡市・福岡市教育委員会・毎日新聞社・西日本新聞社・琉球新報社・沖縄タイムス社  
RKB毎日放送・九州朝日放送・テレビ西日本・沖縄テレビ放送

主催/「平和のための戦争展ふくおか」を成功させる会 福岡市博多区住吉2-17-14-202 TEL/FAX092-473-4207



-平和のための戦争展ふくおかのみ-

## ごあいさつ

運営委員長 石村善治

私たちの「平和のための戦争展ふくおか」も、皆さま方のご支援とご協力を得て、今年で19年目を迎えます。今年の「戦争展」では、安倍政権のもとでいっそう緊迫化している憲法改悪、東アジア地域での軍事衝突の危険性、沖縄をはじめとする日本全土の軍事基地化、いわば、憲法と基地と核の問題を「展示」を通して語りかけたいと思っています。どうか、多くの皆さま方、とくに多くの若い世代の皆さま方に声をおかけいただき、多数お出かけいただきたいと願っています。



### 《特別企画》

9月実施予定

## 旧大刀洗飛行場跡地見学ツアー

たちあらい

太平洋戦争中、東洋一と称された「大刀洗飛行場」では飛行機を生産、飛行士訓練も行っていました。アメリカ軍はこの一大軍事拠点に空襲を加え、1945年3月の大空襲では壊滅的な打撃を受けました。「平和記念館」には多くの学童が亡くなった「頓田の森」の悲劇の資料などもあります。

福岡からバスツアーを企画していますので、ぜひご参加ください。詳細は後日戦争展ニュースでご案内します。



### 【呼びかけ人】

安東毅 石川捷治 石川真昭 石村善治 西表宏  
 齋藤文男 武田正勝 西嶋有厚 下田多美子  
 野林豊治 原田直子 森茂康 山内良己 山本一行

### 【運営団体】(順不同)

核戦争防止福岡県医師歯科医師の会、原水爆禁止福岡市協議会  
 日本コリア協会・福岡、日本ベトナム友好協会福岡支部、  
 日本中国友好協会福岡支部、非核の政府を求める福岡県の会、  
 福岡医療団、福岡地区労働組合総連合、福岡市平和委員会、  
 福岡第一法律事務所、新日本婦人の会福岡県本部、機関紙協会  
 九州地方本部、九州シネマ・アルチ、九州共同映画社

### 《募金のお願い》

「戦争展」は、だれでも気軽に鑑賞できるよう「入場無料」とし、「賛同募金」で運営しています。今回も皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願ひします。

郵便振替口座 01700-6-40875

「平和のための福岡の戦争展」

## 六十六年目の手紙～日本国憲法からあなたへ

あなたの行く末が心配なので  
 嵐の海をゆく小舟のように  
 あなたが難破しはしないか  
 大きな波にのみこまれはしないかと

私は あなたをそっと守ってきました  
 傷つき疲れはてたあなたが  
 再び歩き出せるように  
 あなたにこう語りかけてきました

あなたは、誰かに迷惑をかけない限り  
 あなたの思うままに生きていい  
 あなたが 自らの人生を自らの意思で決め  
 切り拓いていく自由を  
 権力者が縛らないように  
 私が彼らを縛ります

かつてたくさんの国の人々に  
 どうしようもない惨禍をもたらした  
 後悔と反省と痛恨のあかしに  
 決していくさはしないと誓います  
 権力を持つ人たちに訴えます  
 国民を縛ってはなりません  
 拷問や残虐な刑罰や 表現を委縮させる行為を禁じます  
 裁判官は 私の元で良心に従いなさい  
 そしてすべて 権力者や、国民の代表者は  
 私を守る義務を負います

私の望みは あなたが個人として尊重されること  
 どんな状況でも差別されないこと  
 自由に話すこと  
 仲間とつながること  
 歌を口ずさむこと  
 何かを信じること  
 心の中で想像の翼を広げること  
 好きな人と結ばれること  
 そして この国を離れる自由でさえも  
 あなたや あなたにつながる人たちの  
 自由と幸福を ずっと守っていきたい

だからもし 力を持つ者が暴走したり  
 あなたの身がおびやかされたときは  
 私を盾にしてたたかいなさい

もしも私がいなくなったら  
 あなたもいなくなりそうで こわいのです  
 顔をみあわせてほほえむ母と子のように  
 私たちはお互いをいつくしむことができるでしょうか

私は  
 自由に 平和に 暮らしたいという人々の願いの  
 集合体としてここにいます

あなたが  
 平和のうちに  
 健康に 自由に 幸福に生きる権利が  
 永久に侵されないことを  
 ここに約束します

日本国憲法

作者 西岡由香